



レプリカボールを受け取り、うれしそうなお児童。本川根小にて。

心身ともに元気に育って

サッカーW杯のレプリカボールを寄贈

町内の7つの郵便局（中川根・千頭・徳山・地名・寸又峡簡易・藤川簡易）から町内4小学校（本川根・中川根第一・中央・中川根南部）に、サッカーワールドカップ南アフリカ大会の公式試合球のレプリカが寄贈されました（ゆうちょ銀行はワールドカップの協賛社）。寄贈されたのは、大会開催前に各郵便局窓口で展示していたもの。大きさは小学生用の4号球です。現地の言葉で、祝杯を意味する「ジャブラニ」という愛称で呼ばれています。

7月1日、根岸英一中川根局長、三浦秀司千頭局長が本川根小を訪問。全校集会の場で、児童代表にレプリカボールを手渡しました。根岸局長はワールドカップ日本代表チームの活躍に触れ「このボールを使って、（日本代表選手のように）心身共に成長してください」と子どもたちに話しかけました。

本川根小ではワールドカップ開催期間中、レプリカを校内に展示。大会終了後、学年対抗サッカーなどで使用する予定とのことです。

この町に起こった
新鮮な「ネタ」を皆さんの元へ。
この次に登場するのは
あなたかも!?



推薦を受賞した「火の舞奉納」。表彰式・展示は8月4日、総合支所で挙行する予定です。

火の形と人の動きが絶妙

白旗史朗・奥大井フォトコンテスト結果

奥大井地域振興協議会が主催する第15回白旗史朗・奥大井フォトコンテストの結果が発表されました。

応募総数113点から白旗史朗さんが10点を選考。最高賞の「推薦」には山本繁さん（島田市）の「火の舞奉納」が選ばれました。白旗さんは「火の形と人物の動きがマッチしたすばらしい作品」と絶賛しました。10点の入選作品の一部は、同協議会が作成するイラストマップやポスターに掲載し、地域のPRに活用されます。



中学生らしいハツラツとしたプレーが繰り出されました

グラウンドに飛び散る汗

大井川流域の中学校4校が参加し熱戦

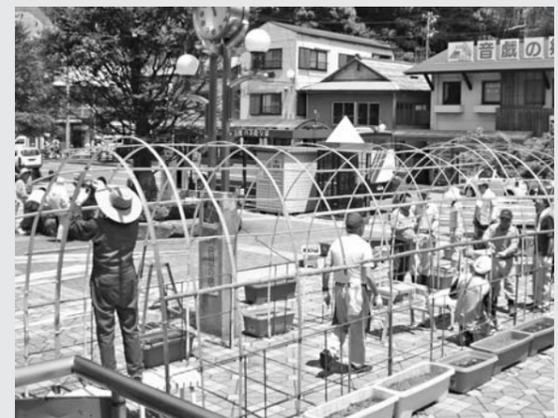
中電杯第30回野球大会および第25回バレーボール大会は6月5日、島田市立川根中学校で開催されました。

本川根中学校・中川根中学校を始め、大井川流域の中学校4校が参加したこの大会。選手140人が出場し、応援に駆けつけた大勢の皆さんの声援を受けながら、中学生らしいハツラツとしたプレーで大会を盛り上げました。結果、野球は川根中学校が優勝、バレーボールは金谷中学校が優勝しました。

緑のトンネルで涼を演出

商工会第2支部が緑のトンネルを製作

本町商工会第2支部（神田優一支部長）ではこのほど、千頭駅前に竹製のトンネルを製作し、アサガオの苗を植栽しました。本町を訪れる観光客を、緑でもてなそうという狙い。また、駅前を通る住民に涼しさを感じて欲しいという思いもあります。当日は、支部会員約20人が参加。竹切り、土づくり、植え付けの各班に分かれて作業しました。夏の日差しが照りつけるころには、見事な緑のトンネルが完成する予定です。



竹製のトンネルの下にプランターを設置しました

真剣に弾くそろばんの音

第157回商工会珠算検定8人が合格

都道府県商工会連合会および全国商工会連合会主催の第157回商工会珠算検定は6月20日、本町商工会2階で実施しました。今回の検定は13人が受験し、8人が合格しました。おめでとうございます。合格した人は次のとおり（敬称略・受験番号順）。



1級合格者の鈴木里奈さん

●第157回商工会珠算検定合格者

1級合格者	鈴木里奈	（川根高校1年）
3級合格者	板谷賢太	（中川根中1年）
4級合格者	小坂侑矢	（中川根南部小6年）
5級合格者	鈴木貴翔	（本川根小4年）
	前田将貴	（中川根南部小5年）
6級合格者	山本賢人	（中央小5年）
	中村拓夢	（中川根南部小5年）
	藤田 匠	（中川根南部小4年）

鈴木猶一さん（小長井）が7月2日、うれしい100歳の誕生日を迎えられました。前日の7月1日には、佐藤公敏町長が猶一さんの自宅に駆けつけ、記念品や花束をプレゼントしました。

猶一さんは、耳が少し聞こえにくいものの、とてもお元気。毎朝、新聞の隅から隅まで目を通すそうです。「注目の記事や家族に読んでほしい記事があると、それにペンで印をつけ、家族にその記事を読むよう促してくれる」と、ご家族は話していました。

猶一さんは、お祝いを述べた佐藤町長に「今日はお祝いに来てくださってありがとうございます。とてもうれしい」と喜んでいました。

これからも、末永くお元気でお過ごしください

100歳の長寿をお祝いして

鈴木猶一さんが7月2日に誕生日を迎え



花束を手うれしそうなお猶一さん。これからもお元気で。

Topics

川根本町の まちの話題